

第24回「総合的な学習の時間」

アンケート調査をやってみよう



芝浦工業大学柏中学高等学校

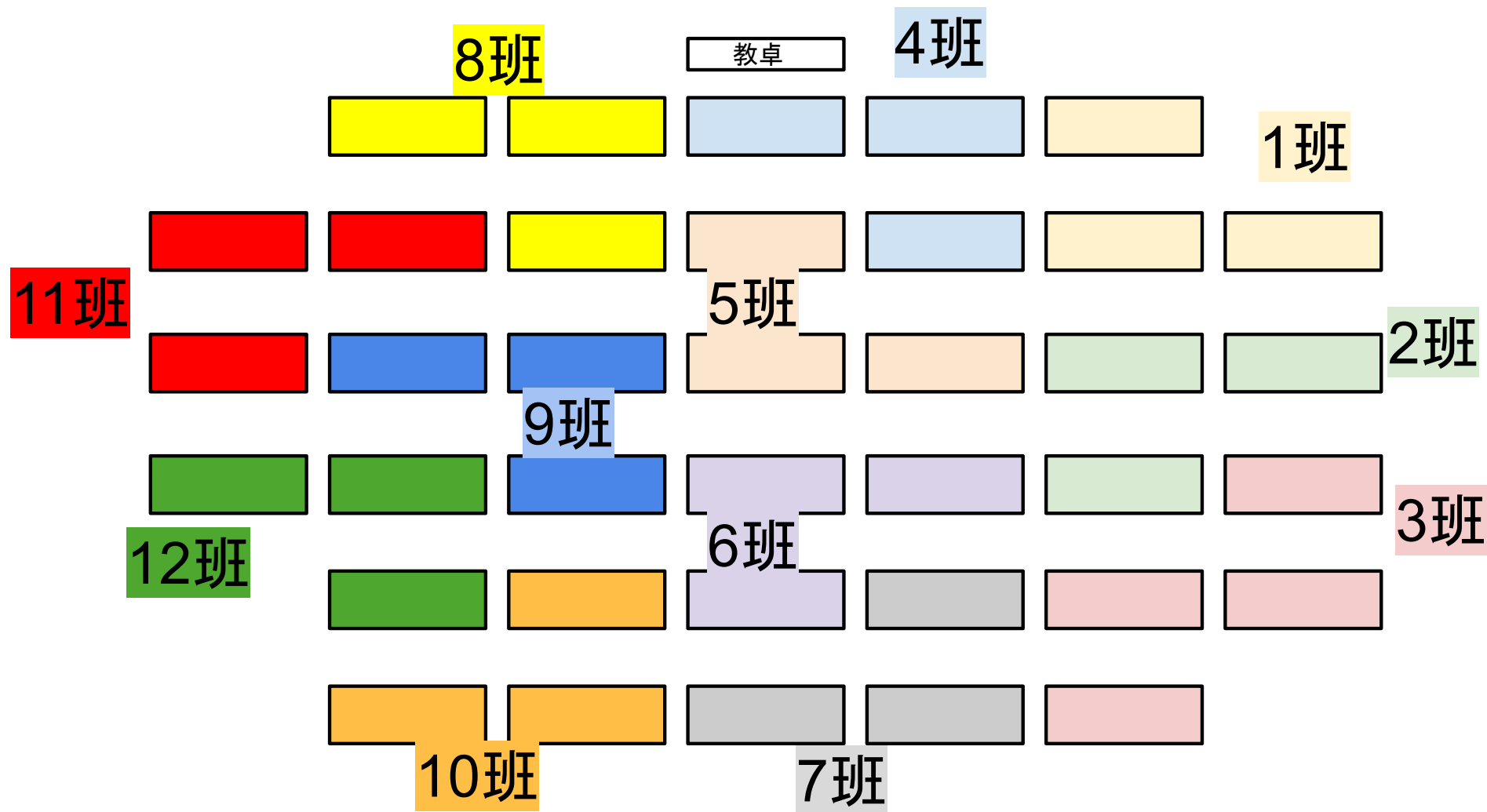
本時の内容

1. アンケートフォーム作成
2. LIFEログ
3. 記者トレ(STEP2 見出しをつける)

本時の内容

1. アンケートフォーム作成
2. LIFEログ
3. 記者トレ(STEP2 見出しをつける)

前回の授業のグループに分かれてください。



アンケート調査の流れ 第24回

a.調査目的の明確化

何のために調査を行うのか？

b.調査対象の決定

今回は同じクラスの生徒全員

c.調査方法の決定

Google フォームを用いたウェブ調査

d.アンケート項目の決定

仮説とのつながり、質問の品質

e.試行調査

小規模な調査を試行→質問項目の検証

f.アンケート実施

個人情報の取り扱いなど →協力者へ伝達

g.統計処理、分析

アンケートの設問を考えよう

今回のアンケートテーマと質問数

学習



or

学校生活



質問は3つ
自由記述なし



質問 回答 設定

アンケートタイトル（聞きたいことを明確に！）

依頼文（下記文例）

私たちは、総合的な学習の時間の授業の一環として（＝活動内容）、本校生徒の「〇〇」についての調査を行っています。

このアンケートは無記名であり、回答によって個人が特定されることは一切ありません。

回答は統計的に処理され、研究発表（論文、ポスター、口頭発表など）以外に使用することはありません。

所要時間は約1～2分です。ご多忙のところ恐れ入りますが、ご協力いただけますと幸いです。

アンケートを取る目的と回答の取り扱いについて丁寧に説明し、誠意のある文章を心がけましょう。

無題の問題

☒ ラジオボタン☐ 選択肢 1☐ 選択肢を追加 または 「その他」を追加

必須



度合いを聞く質問の場合は、選択肢は5段階で判断できるように作ってみましょう。

例：

英語は得意ですか？

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない

アンケート作成で留意する点①

Point①

例文を読み、まずい点はどこか考えよう

悪い例

- (1) 通学時間はどれくらいですか？
- (2) クラスは何組ですか？
- (3) 通学手段は何ですか？

Point②

例文を読み、まずい点はどこか考えよう

悪い例

通学時間は長いですか？
()長い ()普通 ()短い

アンケート作成で留意する点②

Point③

例文を読み、まずい点はどこか考えよう

悪い例

社会の授業は難しいので眠くなりますか？

()なる ()少しなる ()ならない

Point④

例文を読み、まずい点はどこか考えよう

悪い例

そのスマートフォンは好きなデザインで、機能が充実していると思いますか？

()思う ()思わない

アンケート作成で留意する点③

Point⑤

例文を読み、まずいい点はどこか考えよう

悪い例

年齢をお答えください。

☐ 20歳以下 ☐ 20歳以上60歳未満

☐ 61歳以上

設問数が多ければ多いほど回答率は下がる傾向にある。

調査目的を達成するための必要最小限の設問数を設定しよう。

今回はアンケート作成練習なので3つまでです。

アンケート作成で留意する点 まとめ

- プライバシー・倫理的配慮
 - 社会一般において不適切な内容、他者を不快にさせる質問は厳禁です。
 - 家庭環境、思想信条など本人のプライバシーに関わる内容は、先生と必要性について相談の上で、慎重に扱ってください。
- 誘導尋問の禁止
 - 特定の回答を促す表現(例:「〇〇は重要ですが・・・」)は、データの偏りを生みます。
- ダブルバーレル(二重質問)に注意
 - 1つの設問で2つ以上の事柄(例:「デザインと機能に満足か」)を同時に尋ねてはいけません。例えば「デザインは好きだが機能は不満」な回答者が回答を選べず困惑します。必ず分割しましょう。

アンケート試行調査

となりの班に
答えてもらおう

例) 1班—回答依頼→2班

2班—回答依頼→1班

アンケート試行調査

お互いにフィードバックしましょう。

- ✓ 何を答えればいいのか明確だったか？
- ✓ 不快な質問や答えたくない質問はなかったか？
- ✓ 選択肢は迷わずに選ぶことができたか？

本時の内容

1. アンケートフォーム作成
- 2. LIFEログ**
3. 記者トレ(STEP2 見出しをつける)

「LIFEログ」の目的

日々の気づきを記録する、そして次に活かす



「LIFEログ」の実施方法

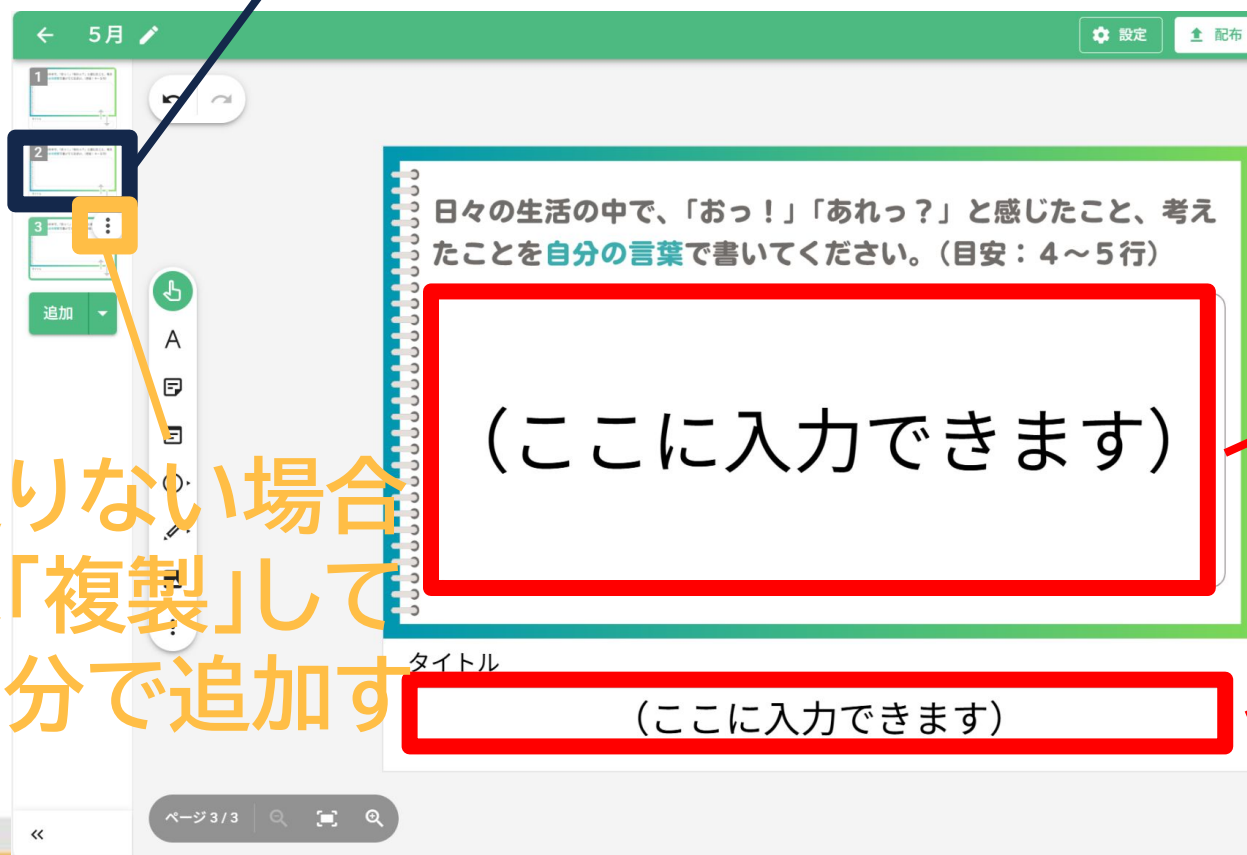
🕒 10分

総学の授業で、毎回10分程度、スクールタクトに入力する時間を設ける

本日は1個目に書く

「総合的な学習/探究 LIFEログ」
→「12月」の課題をクリック！

足りない場合は「複製」して自分で追加する



The screenshot shows the LIFE Log interface. At the top, there's a green header bar with a back arrow, the month '5月', and icons for settings and distribution. Below the header, there's a list of entries on the left. The main area shows a template for a daily reflection entry. The template has a title field labeled 'タイトル' and a main text area. Both fields are highlighted with red boxes and contain the text '(ここに入力できます)'. A red arrow points from the text 'ここに本文を入力' to the main text area. Another red arrow points from the text 'タイトルも忘れずに！' to the title field. A blue arrow points from the text '本日は1個目に書く' to the first entry in the list on the left. A yellow box highlights the '複製' (Copy) button in the list. A yellow arrow points from the text '足りない場合は「複製」して自分で追加する' to the '複製' button.

ここに本文を入力

タイトルも忘れずに！

本時の内容

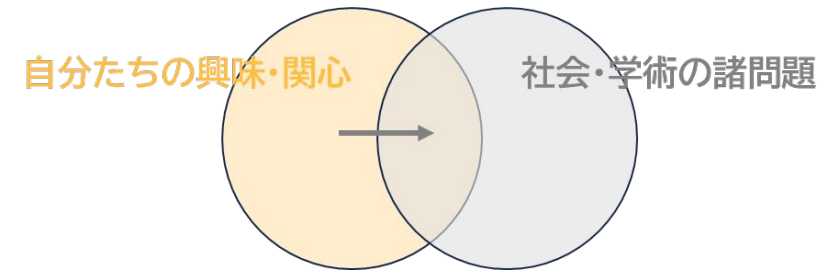
1. アンケートフォーム作成
2. LIFEログ
3. 記者トレ(STEP2 見出しをつける)

中学2年生に向けて

「個人から社会へ」と「他者と協働」

1 個人から社会へ

探究テーマは「自分たちの興味・関心」と「社会・学術の諸問題」が重なる部分を考えよう



2 他者と協働

様々な経験を持つ人たちでグループを組み、互いの違いから学び合うことで新しいアイデアやモノを生み出そう



1月10日(土)の授業

1時間目	国連広報センター 広報官 佐藤 桃子氏 「資源と国際紛争: 平和な世界実現のために私たちができること」 株式会社UACJ 原氏、梶原氏 「アルミニウムの循環型社会: 資源を活かす技術と地球環境への貢献」
2時間目	わたしのMOTTAINAI宣言(今～未来で、できること／やりたいこと) →個人ワーク、ディスカッション、講師の方からの講評



授業後にふりかえり記事として提出してもらいます。
入試休みを活用して書いてきてください。優秀作品は
毎日新聞のWebサイト等で掲載されます。

Crick ! 過去の作品例

3. 記者トレ

記者トレ



- 毎日新聞社が、36人の新聞記者へのインタビューに基づいて大学の先生と開発したテキスト
- 新聞記者に求められるスキルを三つのカテゴリー(「基本姿勢」「取材時の心構え」「原稿執筆時の心構え」)に分け、体系的に身に着けていく教材
- 1/10講演会、中2のグリーンスクールの事後学習などで使用

記者トレ



映像を視聴しながら
記者トレp.9-12に取り組みましょう